

## 山梨百名山の気になる山 兜山-岩堂峠～要害山

実施日 2019年11月17日(日)  
 天候 快晴  
 リーダー 渋谷 京子  
 参加者 涌井良明、山崎富美恵、石附智江、渋谷京子、中村友子、徳山敬子、瀧澤きよの 計7名  
 費用 JR2860円(高尾起算) タクシー代1,050円 計3,910円  
 タイム 春日居町駅(9:15~9:50)登山口駐車場(10:05)大岩(10:30)大岩壁(10:55~11:00)兜山(11:20~12:00)昼食)990m峰(12:25)道標(13:10~13:15)岩堂峠(13:40~13:45)深草観音(14:00~14:20)要害山分岐(14:35)要害山(15:10~15:30)要害温泉(15:50)積翠寺(16:00・タクシー)甲府駅(16:20)

明神ヶ岳～明星ヶ岳の代替として急遽、兜山～岩堂峠～要害山の縦走となりました。

当日は快晴無風、気温も程よく絶好の登山日和！紅葉はどうでしょうか？

春日居町駅からタクシー2台、登山口に向けて出発したがハイキングコースと書かれたぶどう畑を少し行った所のゲートの前で『これ以上入れない』といきなりおろされてしまった。

聞くとあと2キロ位あるとの事、タクシーはUターンして戻ろうとしている。そこにワゴン車が1台！ゲートを開けていくではないか？入れるじゃないの～何故登山口迄行ってくれないの？不満を口々に上り坂を歩き出す。

10分位歩いたただろうか、先ほどのワゴン車が戻ってきてなんと登山口迄乗せて行ってくれると、神の一声！お礼の言葉を言いながら乗り込み、細い舗装路を左にゴルフ場を眺めながら暫く進むと駐車場に着いた。

あのまま歩いていたら1時間のロスタイム、親切な方に偶然にも出会い感謝感謝です。



さして身支度を整え岩場コースに向けて出発、5分程で左に岩場コースの標識だが文字は薄くうっかりして見逃してしましそうだ。樹林帯の中、高度を上げ

て行くと大岩が目飛び込んでくる。クライミングのグループに遭遇、先程の男性の仲間らしい。挨拶をして別れを告げ大岩を回り込み大岩壁を岩塊をぬうように時に鎖に頼りながら上へ上へと昇り詰める。気が付いたら緊張で汗びっしょり！久し振りのスリル満点の岩場コースであった。



小休止を挟み平坦な道を行くようになれば山梨百名山の兜山の山頂に達する。写真に収まり見晴らしの良い展望台へ向かう。前方が開けて甲府盆地が一望でき富士山、三ツ峠や周囲の山々を望める。ここで昼食、皆さんの差入れを有難く美味しく頂く。兜山の山頂を後に伸びやかな尾根道を辿って行く。広葉樹の樹林が黄葉して美しい。両側に赤松の木々が数多くあり、緑の葉と茶色の幹を際立たせている。露岩の990m峰は兜山の最高峰だが見逃してしまった。

露岩から急斜面を下って鞍部に下り立つ。ここで道迷い！右の斜面を下るところを真っ直ぐに伐採地の方へ進んでしまいい、後戻りして本来の道に戻った。道標に従い造林小屋を過ぎ暫く進むと漸く岩堂峠、エネルギー補給後、深草観音へ山腹を下っていくと右手に石仏が安置された絶壁が現われる。これが深草観音で長い鉄梯子の先にお籠り堂があり、下りに鎖付きの石段もあるので一回り出来る。観音堂から西へ進むと積翠寺への道と要害山への分岐に分かれ右へ向かう。道は狭く台風の影響か倒木も多いため、跨いだりくぐったりしながら進む。



40分程で武田信玄公の生誕の地と伝えられる山城跡(要害山)に着く。石碑を囲んで記念写真を撮り下山にかかる。

モミジのオレンジ、カエデの黄色が沈みゆく太陽を受けて一層の美しさを増している。程なく下山口の要害温泉を経由してタクシーの待つ積翠寺で終了した。

(記・渋谷 京子)

(写真提供・涌井 良明)